

2022年 花芽調査結果

調査日 2022年11月22日(火曜日) 晴れ

調査員 村山委員、倉本委員

観測地点名	スギ花芽調査結果			
	5段階評価 (委員平均)	(参考)		推定雄花数(個/m ²) (委員平均) ※2
		昨年(2021年) 評価	過去5年 評価平均	
① 都立小峰公園	3.5	1.8	2.5	7,425
② 留原	3.6	2.5	—※1	8,987
③ 小机	3.4	2.9	3.1	6,339
④ 旧長井バス停付近	3.6	2.3	2.4	5,462
⑤ 梅和橋付近	3.4	3.0	2.9	6,140
⑥ 下郷バス停付近	3.7	3.3	—※1	9,443
⑦ 吉野梅郷	3.0	3.2	3.2	4,760
⑧ 奥多摩橋	3.0	2.9	2.8	4,105
平均	3.4	2.7		6,583

※1 ②留原、⑥下郷バス停付近は2018年から観測を開始したため、過去5か年平均は掲載しない。

※2 2022年調査では、環境省スギ雄花花芽調査の判定法による観測を同一地点で行い、同評価法に則した値を掲載した。

東京都スギ花芽調査における雄花着花量判定基準

ランク	判定基準	雄花の着花状況
1	非常に少ない	雄花が見えない若しくはわずかに有る程度
2	少ない	雄花が少なく見える
3	普通	雄花がやや多く見える
4	多い	雄花が多く見える
5	非常に多い	雄花が非常に目立つ

雄花指数による雄花着花量判定基準

ランク	判定基準	林分の雄花着生状態定量化方法
A	非常に多い	当該ランクの本数 a 本 × 100
B	雄花が多い	当該ランクの本数 b 本 × 50
C	疎らにある	当該ランクの本数 c 本 × 10
D	見えない	当該ランクの本数 d 本 × 0

観測対象となる個体は無作為に 40 個体を対象とする。

$$\text{雄花指数} = (100a + 50b + 10c + 0d)$$

$$\text{雄花指数 II} = \text{雄花指数} \times (1 + A \text{ ランク率})$$

$$A \text{ ランク率} = A \text{ の本数} / 40$$

推定雄花数 (個/m²)

スギ林内において生産される単位面積あたり (1 m²) のスギ雄花の数。

以下の回帰式より算出する。

$$Y = 0.9934X + 0.5842$$

$$R^2 = 0.9246$$

X : Log (雄花指数 II)

Y : Log (雄花数/m²)